

和歌山大学観光学会 第9回大会

和歌山大学観光学会第9回大会は、本学大学院観光学研究科生による修士論文発表、博士論文報告検討会（ポスターセッション）および2019年度観光学部卒業論文賞受賞者による発表を行います。事前の参加申込は不要です。

会員のほか、一般の方の参加も歓迎いたします。多くの皆様のご来聴をお待ちしております。

開催形態を変更して実施（2020年3月12日）

2020年

3月24日（火）

9時10分～16時

和歌山大学 西4号館

T-101 教室、多目的スペース

（和歌山市栄谷 930 番地）

〔プログラム（詳細は裏面参照）〕

- ◆ 2019年度 和歌山大学大学院観光学研究科博士前期課程 修士論文発表（M2 成果発表）
- ◆ 2019年度 和歌山大学大学院観光学研究科博士前期課程（短期履修コース）修士論文発表
（成果発表）
- ◆ 2019年度 和歌山大学大学院観光学研究科博士後期課程 報告検討会（D1、D2）
〔ポスターセッション〕
- ◆ 2019年度 和歌山大学観光学部卒業論文賞受賞者による口頭発表

■ お問い合わせ先

和歌山大学観光学会事務局

〒640-8510 和歌山市栄谷 930 和歌山大学観光学部観光実践教育サポートオフィス内
TEL / FAX 073-457-8553 E-mail tourism-er@ml.wakayama-u.ac.jp
URL http://www.wakayama-u.ac.jp/tourism/tourism_studies.html

主催：和歌山大学観光学会

共催：和歌山大学観光学部

和歌山大学観光学会 第9回大会 プログラム

2020年3月24日(火) 9時10分～16時

◆受付、および準備		
9:00	～	9:10 受付、および準備
◆開会		
9:10	～	9:15 開会の辞
◆2019年度 和歌山大学大学院観光学研究科博士前期課程 修士論文発表 (M2 成果発表) (各 発表12分、質疑応答3分)		
9:15	～	9:30 Ideal and actual affect, revisit intention, and life satisfaction among Mainland Chinese tourists in Hokkaido : A comparison between tourists with and without ski experience 胡 戎
9:30	～	9:45 〔最優秀修士論文賞〕 Kansai on Instagram: A pictorial analysis of projected and perceived destination image 江 子熹
9:45	～	10:00 E口コミへの信頼性が情報共有と行動意図に与える影響に関する実証研究 孫 昊
10:00 ～ 10:10 休憩		
10:10	～	10:25 I ターン者の地域コミットメントの特性からみる新しい内発的発展への展開可能性 田村 滯
10:25	～	10:40 海外への修学旅行体験と国際理解教育 - 来日中国人観光客における課題解決への示唆 - 楊 佳莉
10:40 ～ 10:50 休憩		
◆2019年度 和歌山大学大学院観光学研究科博士前期課程 (短期履修コース) 修士論文発表 (成果発表) (各 発表12分、質疑応答3分)		
10:50	～	11:05 〔優秀修士論文賞〕 体験教育旅行受入推進における中間支援組織の役割と行政の関わり 大里 直美
11:05	～	11:20 農業6次産業化の新たな展開と農村の持続的発展 菅沼 美津子
11:20	～	11:35 日本における在留外国人とVFR観光促進の関連性についての研究 中西 研太
11:35 ～ 13:00 昼休憩		
◆2019年度 和歌山大学大学院観光学研究科博士後期課程 報告検討会 (D1、D2) (ポスターセッション) 13:00～14:20 (80分)		
(開始説明)	①産業観光の意義と表象の変容	岩田 真理子
(プレビュー)		
13:00	～	13:10 ②日本のクルーズ二極化形成に資する外国船社の役割 糸澤 幸子
(奇数ブース発表)	③県境地域における持続可能性 ～和歌山県東牟婁郡北山村を事例に～	竹本 彩乃
13:10	～	13:40 ④宿泊業における管理会計情報の構築に関する研究 藤原 久嗣
(プレビュー)	⑤地方商店街における、活性化の重要性・非重要性についての考察	松田 桃子
13:40	～	13:50 ⑥Tourism and Gender Roles in a Rural Minority Community in MENA The Case Study of Siwa Oasis Mina Kamal Asham Shafiek
(偶数ブース発表)	⑦高野山及び参詣道における接待の現状と観光の関連性に関する研究	築田 香織
13:50	～	14:20 ⑧日本における教育旅行研究の現状と課題：和歌山県体験型教育旅行を事例に NG YING PENG
	⑨地域づくりにおける理論と実務の相剋：野迫川村の取り組みを事例に	奥村 直幸
	⑩農業環境教育の価値創出	小倉 優一郎
	⑪ホスピタリティとツーリズム産業におけるホスピタリティ定義の展望 -ホスピタリティの有効性の理解	西原 里実
	⑫中山間地域の人々が生き活きと「おもてなし」できるための支援 - 心身の支援に係る文献レビュー -	吉田 えり
14:20 ～ 14:50 ネットワーキングタイム (ベストポスター投票集計)		
◆2019年度 和歌山大学観光学部卒業論文賞受賞者による口頭発表 (各 発表12分、質疑応答3分)		
14:50	～	15:05 卒業論文賞、修士論文賞講評、ベストポスター結果発表 審査委員会委員
15:05	～	15:20 〔最優秀卒業論文賞〕 Decentralizing tourists from Sapporo to other destinations in Hokkaido 伊藤 蒼一郎
15:20	～	15:35 〔優秀卒業論文賞〕 ツーリストを包摂する被災地のコミュニティ - 新潟県中越地震で被害を受けた旧山古志村木籠地区の事例 - 岩安 良祐
15:35	～	15:50 〔優秀卒業論文賞〕 日本のスポーツ価値志向間における柔道選手の動機づけに関する研究 自己決定理論を用いて 森 亮貴
◆閉会		
15:50	～	16:00 閉会の辞